

令和5年度「教師への道」インターンシップ事業 募集案内

- 本募集案内は、岡山県内（岡山市立学校園を除く）の公立学校園に適用されます。
- 岡山市立の学校園でインターンシップもしくはボランティアを希望する学生は、岡山市教育委員会生涯学習課の「学校支援ボランティア」に申し込んでください。
- インターンシップ・ボランティアの詳細については、[県教育庁高校教育課ホームページ](#)を参照ください。

Q1 この事業の目的は？

この事業は、大学、大学院及び短期大学に在学する学生が、県内の公立の幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校又は特別支援学校でのインターンシップ又はボランティアの活動を通じて、教職への適性を確認したり、多様化及び複雑化する学校教育への理解を深めたり、実践的指導力の基礎を身につけたりすることを目的とします。

Q2 応募の資格は？

(1) ボランティアで参加する場合

学校園の支援あるいは教職への適性の確認を希望する学生で、教職志望の有無や年次等は問いませんが、継続的に参加するものとします。

(2) インターンシップで参加する場合

大学3年生以上、短期大学の場合は2年生の、教職への志望が高い学生で、教育実習を経験した、または1年以内に経験する見込みの人が望ましいです。

Q3 活動期間は？

ボランティアもインターンシップも、学生と学校園との間で協議をし、年度ごとに決めてもらいますが、インターンシップについては、定期的、継続的に参加することが望ましいです。

Q4 活動内容は？

ボランティアもインターンシップも、次に示すものを基本とし、活動期間と同様、学生と学校園との間で協議をして決めてもらいます。

(1) 授業・保育、学級活動、学校行事等の補助や図書館指導などの業務等

(2) 放課後や長期休業中における幼児・児童・生徒の学習や生活支援、その他諸活動等（放課後子ども教室や放課後児童クラブでの活動は除く。）

(3) 日本語指導が必要な児童・生徒への学習支援等

Q5 受入学校園はどのように決まるの？

受入学校園は、学生が希望する地域の受入予定学校園との面接により活動期間（曜日や時間帯も含む）、活動内容等について協議し、条件が合えば、その内容に従って「確認書類」（契約書）を作成（印鑑が必要）し決定します。

Q6 活動に必要な条件は？

次の条件をすべて満たすボランティア保険に加入していることが、活動に必要な条件となります。

- 学生自身を被保険者とする保険であること。
- インターンシップ等の活動及び移動中の事故、学校園の幼児・児童・生徒等他者への傷害、財物破損等を補償するものであること。
- インターンシップ等の活動期間終了まで有効であること。

ただし、上記の条件を満たすボランティア保険に加入していない場合は、「保険加入願」を県教育委員会に提出すれば、県教育委員会が保険料を負担し、保険加入手続きを行うことも可能です。

県教育委員会での保険加入手続きを希望する場合は、原則インターンシップ等を開始する月の前の月の15日までに申し込んでください。

(例) 9月中にインターンシップ等を開始したい場合は、8月15日までに申し込む。)

Q7 費用については？

本事業の活動、研修には参加料はいっさい不要です。ただし、交通費、昼食代、教材費等の必要経費については自己負担となります。

Q8 応募方法は？

応募方法には「マッチング形式」と「求人票形式」の二通りがあり、市町村により異なります。

(大学等で掲示される「受入形式一覧」で確認してください。)

「マッチング形式」…… 学生が「申請書」を大学に提出し、県及び市町村教委が「申請書」に基づき学校園を決め、学生と学校園とが面接をする。面接の結果、条件が合えば契約する。

「求人票形式」…… 学生が【求人票形式】受入学校園一覧を見て、希望の学校園を選び、直接学校園に連絡をし、学生と学校園とが面接をする。面接の結果、条件が合えば契約する。

Q9 「教師への道」研修って？

岡山県公立学校教員採用候補者選考試験を受験する学生を対象にした、岡山県教育委員会が実施する研修です。ホームページを通して募集についての連絡を行います。

「教師への道」インターンシップ＆「教師への道」研修についての連絡事項・

各種様式等は

岡山県教育庁高校教育課のホームページへ

岡山県 高校教育課

検索

